

## 性格を決めるのは遺伝か環境か？（心理学）

### <動画のまとめ>

- 心理学は、人間の「心や行動」を理解するための学問
- 主なテーマは、人間の感情や行動、考え方、学習など
- 具体的なテーマ：
  - 内気な性格は育った環境のせいかな、それとも親譲りかな？
  - 効果的に勉強するにはどうしたらいいのか？
  - 集団が変われば、個人の行動は変わるのだろうか？ など

ある心理学の学会に以下のような質問がよせられました。

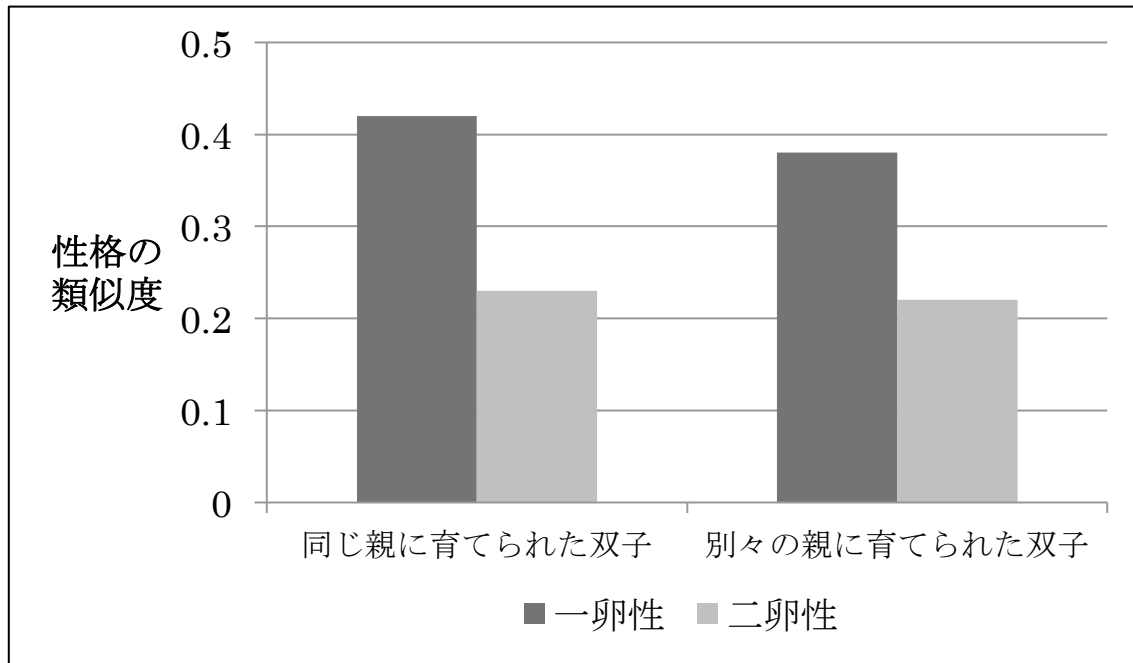
**Q. 私の神経質な性格は母親にそっくりです。これってやっぱり遺伝でしょうか。それとも、小さいころからずっと親を見て育ってきたからでしょうか。**

動画の中でも話があったように、心理学の研究者は、性格が遺伝によるものなのか、育った環境によるものなのかに関する研究をこれまで行ってきました。その一つが、双子を比較する研究です。一卵性の双子は、遺伝子的に同一なので、顔かたちや髪・目の色などがそっくりです。一方、二卵性の双子は、遺伝子的には異なり、見た目はそれほど似ていないことが多いです。

問1. 「性格は、育った環境の中で身についたものではなく、遺伝によるものである」とすると、最も起こりえそうなことは次のうちどれですか？

- ① 同じ親に育てられた一卵性の双子は、性格が異なる
- ② 同じ親に育てられた二卵性の双子は、性格が似ている
- ③ 別々の親に育てられた一卵性の双子は、性格が似ている
- ④ 別々の親に育てられた一卵性の双子は、性格が異なる

問2. 育った環境の違いに基づいて双子を比較した結果、双子の性格がどれだけ似ているかに関して、次の結果が得られました。



\*双子の性格が似ているほど、「性格の類似度」は1に近くなります。

この研究結果に基づくと、冒頭の質問（自分の神経質な性格は遺伝によるのか育った環境によるのか）についてあなたはどのように回答すべきですか？

- ① 「遺伝も育った環境も影響していませんね。」
- ② 「遺伝による影響よりも、育った環境による影響の方が大きいと考えるべきですね。」
- ③ 「育った環境による影響よりも、遺伝による影響の方が大きいと考えるべきですね。」
- ④ 「この研究からは何も言えません。」

このトピックはここで終わりです。